

次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業
学術機関リポジトリ構築連携支援事業
平成 20-21 年度委託事業（領域 2）提案書

平成 20 年 1 月

国立情報学研究所

様式 1

次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業
学術機関リポジトリ構築連携支援事業
平成 20-21 年度委託事業（領域 2）提案書

平成 20 年 月 日

学術コンテンツ運営・連携本部 御中

（名 称）

（申請者）印

別紙のとおり，次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業 学術機関リポジトリ構築連携
支援事業 平成 20-21 年度委託事業（領域 2）を提案いたします。

様式 2. 申請機関・実施体制・事業概要・提案の特徴と効果

1. 申請機関

事業名	
-----	--

機関名	
-----	--

所在地	
代表者	職名： 氏名：
責任者	○業務責任者 職名： 氏名： TEL： FAX： E-mail：
	○事務責任者 職名： 氏名： TEL： FAX： E-mail：
	○記入者 職名： 氏名： TEL： FAX： E-mail：

2. 実施体制

(1) 実務体制

他機関との共同提案	共同提案 ・ 単独提案
-----------	---

担当機関	機関名	主な担当内容
代表機関		
分担・連携		
分担・連携		
分担・連携		
分担・連携		

※ 代表機関，分担機関，連携機関については，公募要項「2. 2. 3. 応募方法」を参照してください。

(2) 教員との連携

有 ・ 無
・ 有の場合，連携活動の内容をできるだけ詳細に記述してください。

3. 事業概要

事業の目的

- ・ 本事業で達成する目標，成果を箇条書きで記述してください。

年次計画：平成 20 年度

- ・ 実施する事業内容を分かり易く説明してください。事業内容と「様式 3. 必要経費」との関連性を，本委託事業申請額と自己調達資金を区別し，分かり易く説明してください。

自己調達資金（予定）：平成 20 年度

- ・ 自己資金調達予定があれば記述してください。金額を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 学内予算：
- ・ 外部資金：

年次計画：平成 21 年度

自己調達資金（予定）：平成 21 年度

- ・ 自己資金調達予定があれば記述してください。金額を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 学内予算：
- ・ 外部資金：

4. 提案の特徴と効果

提案の特徴・優位性
・提案の特徴，優位性について具体的に記述してください。

期待される波及効果
・期待される効果，特に事業実施機関以外への波及効果について，具体的に記述してください。

様式3. 必要経費

(1) 総経費

	運営費(千円)	設備費(千円)	人件費(千円)	合 計(千円)
平成20年度				0
平成21年度				0
(平成20年度自己調達資金)				
(平成21年度自己調達資金)				0
合 計(自己調達資金込)	0	0	0	0

(2) 運営費

運営費の明細 (金額単位: 千円)

年度	品 名・仕 様 (数量×単価) (設置機関)	金 額	学内予算等 自己調達資金
20			
	合 計	0	0
21			
	合 計	0	0

(3) 設備費

設備費の明細（金額単位：千円）

年度	品 名・仕 様 (数量×単価) (設置機関)	金 額	学内予算等 自己調達資金
20			
	合 計	0	0
21			
	合 計	0	0

(4) 人件費

人件費の明細（金額単位：千円）

年度	品 名・仕 様 (数量×単価) (設置機関)	金 額	学内予算等 自己調達資金
20	研究職員		
	事務職員		
	人件費付帯経費		
	合 計	0	0
21	研究職員		
	事務職員		
	人件費付帯経費		
	合 計	0	0